

登録番号 第 24951 号

## テラ®フロアブル

- 新規作用機構（殺虫剤分類30）のプロフラニドが有効成分です。
  - 残効性に優れています。
  - 耐雨性に優れ、散布後に降雨があっても影響を受けにくい製剤です。
- 特長：
- シバの幅広い害虫に登録があります。
  - 樹木類のケムシにも使用できます。
  - 希釈性に優れた製剤です。
  - いやな臭いがほとんどない製剤です。

テラは三井化学クロップ&amp;ライフソリューション(株)の登録商標です。

有効成分	プロフラニド・・・20%	包装	125ml×4
その他化管法該当成分	—		
性状	淡黄色水性和性粘稠懸濁液体	有効年限	5年
毒性	普通物*	危険物	—

※普通物：「毒物及び劇物取締法」（厚生労働省）に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

## 【適用病害及び使用方法】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	プロフラニドを含む農薬の総使用回数
芝	スジキリヨトウ シバオサゾウムシ	2000倍	0.05L/m <sup>2</sup>	発生初期	3回以内	散布	3回以内
		8000倍	0.2L/m <sup>2</sup>				
		20000倍	0.5L/m <sup>2</sup>				
	シバツトガ タマナヤガ	1000～2000倍	0.05L/m <sup>2</sup>				
		4000～8000倍	0.2L/m <sup>2</sup>				
		10000～20000倍	0.5L/m <sup>2</sup>				
ケラ コガネムシ類幼虫	4000倍	0.5L/m <sup>2</sup>					
樹木類	ケムシ類	16000倍	200～700 L/10a	発生初期	4回以内	散布	4回以内

## 農薬の使用上の注意事項

- (1) 使用前によく振ってから使用すること。
- (2) 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきること。
- (3) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- (4) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- (5) 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

**人畜に有毒な農薬については、その旨、使用に際して講ずべき被害防止方法及び解毒方法**-----

- (1) 農薬使用者に係る注意事項
  - 1) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
  - 2) 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- (2) 蜜蜂に係る注意事項
  - 1) ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
  - 2) 関係機関（都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

**生活環境動植物に有毒な農薬については、その旨**-----

- (1) 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- (2) 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきることを。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。

**引火し、爆発し、又は皮膚を害する等の危険のある農薬については、その旨**-----

通常の使用方法ではその該当がない。

**農薬の貯蔵上の注意事項**-----

直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管すること。